# 名阪近鉄バス 一日乗車券の継続設定について

## 1 経緯

新型コロナウイルス感染症の影響により、公共交通の利用者数は大きく減少し、路線バスにおいても同様の傾向を示しています。通勤や通学での利用が見込まれる定期券の利用は、回復傾向にありますが、定期外・土日祝日の利用が回復していない現状となっています。

こうした中、名阪近鉄バス及び養老町、大垣市、関ケ原町、輪之内町の自主運行バスの各路線において、定期外の利用増加及び増収を図る目的として、バス路線沿線で開催されるイベントに合わせて利用できる一日乗車券を、令和4年度から設定しています。

令和5年度においても引き続き、一日乗車券の設定を行うとともに、更なる利用者の増加 を図るため、利用可能日を拡大させるものです。

#### 2 名称

1日フリーきっぷ

### 3 利用方法

乗車券1枚につき、有効日1日、1人に限り何回でも乗車可能 (イベント開催日のみの設定)※イベント中止時には無料で払戻し可能

#### 4 利用日

- 令和5年4月から令和6年3月のうち、対象バス路線沿線で開催されるイベント開催日
- 令和5年10月・11月・12月の土日祝日

#### 5 発売額

1枚500円(小児・障がい者運賃も同額)

- ※未就学児は運賃無料
- ※イベント開催日の1週間前から購入可能

## 6 対象バス路線

名阪近鉄バス事業者路線

- 養老町自主運行バス(養老町オンデマンドバスを除く)
- 大垣市自主運行バス(大垣市コミュニティバスを除く)
- 関ケ原町自主運行バス
- 輪之内町自主運行バス(輪之内町デマンドバスを除く)

※大垣伊吹山線(ドライブウェイロー伊吹山)、不破高校スクール線、にしみの高速線(リレーバスを含む)、名神高速線、名古屋伊吹山線は対象外

#### 7 周知方法

イベントチラシの配布、名阪近鉄バスホームページ など

## 8 デジタルチケット

新型コロナウイルス感染症対策や地域公共交通のデジタル化推進のため、一日乗車券は対応アプリにおけるデジタルチケットとして発売します。

